

長崎同様相出さず不指事三
名は以下懇切説交さず之病
奇都省は沙汰成り度
此修事同者也

正院

卷中

何三

今般世地開化して免れ少敷ゆれ
 二種に訓導を以てせむ故に何れも
 何れも此の如くを以てせむに
 極端なる如く和蘭婦人可テ口
 イト此イッウアーニル外西人若國語
 亦も通ずるなり其方其に報る者至
 急なり又既に恒島に據り建設を以
 て申す回轉先於東京候女高候

此其ノ衣在郷日教師を以て
其向きの道何より進むべき事あり
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て
其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て

之申す事ハ其ノ事ノ旨を以て其ノ事ノ旨を以て

正徳元年

山海道開拓法業為申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り
其功費申す年分大系取廻り